

旅行取扱状況の概観（令和3年3月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト北海道、近畿日本ツーリスト東北、近畿日本ツーリスト関東、近畿日本ツーリスト首都圏、近畿日本ツーリスト中部、近畿日本ツーリスト関西、近畿日本ツーリスト中国四国、近畿日本ツーリスト九州、近畿日本ツーリストコーポレートビジネス、KNT-CT グローバルトラベル、KNT-CT ウェブトラベル、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

記

海外旅行の取り扱い、一般団体は前年比 12.1%、学生団体は同 3.2%と前年を下回り、団体旅行合計では同 7.2%と前年を下回った。企画旅行については前年比 0.7%とほぼ実績がなく、個人旅行については同 13.2%と前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比 4.9%と前年を下回った。

国内旅行の取り扱い、一般団体は前年比 69.9%と前年を下回り、学生団体は同 3,551.3%となった。

団体旅行合計では同 494.2%となった。企画旅行については前年比 180.5%、個人旅行については同 263.7%となった。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比 273.0%となった。

外国人旅行の取扱いは、前年比 29.3%と前年を下回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の3月の総取扱額は前年比 164.1%となった。

【区分別の状況】

1. 海外旅行

海外団体については、一般団体、学生団体ともに、国際的な新型コロナウイルス感染者拡大による旅行の中止や延期の影響を受け、前年比において一般団体は 12.1%、学生団体は 3.2%と前年を下回った。この結果、海外団体旅行合計では前年比 7.2%と前年を下回った。

海外企画旅行については、前年比 0.7%とほぼ実績がなく、商品別では、ホリデイ、クラブツーリズムともに、同イベントリスクの国際的な感染者拡大による感染危険レベル3（渡航中止勧告）やレベル2（不要不急の渡航の自粛）の状態や航空路線の運休・減便が続いており、販売を大きく減少させている。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比 4.9%と前年を下回った。

2. 外国人旅行

外国人旅行については、外国人の入国制限措置などの影響を受けたが、レイルパスなどの払い戻しが落ち着き前年比 29.3%となった。

3. 国内旅行

国内団体については、大人数での移動を避ける傾向が続き、一般団体は前年比 69.9%と前年を下回った。学生団体については前年において新型コロナウイルス感染の影響を受けていたことに加え今年度中に延期されていた旅行において中止の確定など年度末計上が増えた影響により前年比 3,551.3%となった。この結果、国内団体旅行合計では前年比 494.2%となった。

国内企画旅行については、前年の新型コロナウイルス感染の影響などにより前年比 180.5%となった。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比 273.0%となった。